

Ⅱ 調査研究委員会活動（調査研究事業）

平成 25 年度の調査研究事業は、昨年に引き続き公益財団法人古紙再生促進センターとの共同事業でリサイクル対応型紙製商品開発促進対策調査事業を実施（同事業は平成 11 年度から継続）。予算については、古紙再生促進センターからの共同事業実施分担金 2,900 千円に自己資金 2,900 千円を加え、計 5,800 千円にて事業の推進を図った。

1. リサイクル紙製商品研究委員会

【1】事業内容・活動実績等

事業名	リサイクル対応型紙製商品開発促進対策調査事業			
事業内容	<p>古紙利用率の低い紙分野（特に印刷・情報用紙）の利用率向上に資するため、リサイクル対応型紙製商品の開発促進事業を行ってきた。</p> <p>平成11年から多年にわたり印刷物のリサイクル対応性の向上を目指して、リサイクル対応型印刷資材の開発検討を継続している。平成23年度からは公益財団法人古紙再生促進センターと共同で事業を実施し、本年度は以下の調査を実施した。</p> <p>①ドライトナー印刷物のリサイクル適性に関する調査 ②インクジェット印刷物のリサイクル適性に関する調査 ③デジタル印刷関連動向に関する調査</p> <p>これらの調査・検討結果を取りまとめ、報告書を作成した。</p>			
共同実施	(公財) 古紙再生促進センター	経費 (千円)	日印産連負担分	2,900
			古紙センター負担分	2,900
			計	5,800
活動実績	<p>□リサイクル紙製商品研究委員会：本委員会 2 回、デジタル印刷 WG 7 回</p> <p>①については、昨年に引き続き、統一図柄によるドライトナー印刷物の脱インキ試験を実施した。ダート面積、粗大きょう雑物の有無、白色度、色 (Lab値) 等の結果から、今回の試験対象物については古紙中への混入は問題ないとの結論を得た。この結果、標準試験法が確立し、古紙リサイクル適性ランクリスト反映のための評価基準の検討が可能となった。</p> <p>②については、ドライトナー印刷物と同一の統一図柄による水性顔料インクジェット印刷物（枚葉、輪転）の脱インキ試験を実施した。その結果、水性顔料インクジェット印刷物の中には古紙中への混入に問題がない可能性のものもあったが、ドライトナー印刷物に比べ各評価指標の数値にばらつきが大きい傾向があり、また白水への影響も懸念されることから、各印刷機メーカーにリサイクル適性改良を促すための簡易評価方法の提案がまとめられた。</p> <p>③については、N I P 28 発表事例、I N G E D E 発表の最新状況、デジタル印刷市場の動向をとりまとめた。</p>			
備考	<p>・委員会構成：学識経験者・公的機関 7 製紙分野 6 関連分野 12 印刷分野 11 オブザーバー 3 事務局 3 <計 42 名></p> <p>(デジタル印刷WG：学識・公的 4 製紙分野 4 関連分野 7 印刷分野 3 事務局 3 <計 21 名>)</p>			

Ⅲ 審査・認定事業活動

1 プライバシーマーク審査センター事業

1. 平成25年度の概況

本年度の認定事業計画は、現地審査数で新規12社・更新218社の合計230社を目標としたが実績は新規9社・更新204社の合計213社であった。

更新審査の申請時期が4ヵ月前～8ヵ月前までに変更されたことから、早期申請社の増加を期待したが、年末、年度末の伸びが少なかったことが大きく影響した。但し、PM付与事業者や全日本印刷工業組合連合会の都道府県工組での説明や意見交換の成果として、地域指定審査機関から当会への移管が10社あり、個別の新規構築相談窓口では9社から申請を受けた。その反面、経営条件の悪化等による辞退企業も8社あった。

□ 平成25年度 認定事業者の計画及び実績値 (H.26年3月末現在)

	受理数			現地審査数			認定数			H25年度審査収入
	新規	更新	合計	新規	更新	合計	新規	更新	合計	
実績	9	183	192	9	204	213	10	199	209	80,990千円
計画	12	215	227	12	218	230	12	196	208	87,690千円

□ 団体別認定および申請事業者数 (H.26年3月末現在)

加盟団体	全印工連	工業会	フォーム	G C J	シール	製本	合計
H26.3末	331	50	33	20	7	4	445
H25.3.末	321	46	30	20	7	3	427
H24.3.末	314	39	30	17	7	4	411

□ プライバシーマーク指定審査機関としての更新審査

平成25年度はプライバシーマーク指定審査機関として更新審査の年度にあたり、日本情報経済社会推進協会の3回目となる審査を受けた。平成25年7月25日に事務所審査、9月12日にPマーク現地審査立会審査が行われた。不適合となる指摘事項はなく審査機関としての責務及び適格性並びに日印産連が個人情報保護マネジメントシステム(PMS)と同等のシステムを運用していることが認められた。

しかし、継続的改善事項として、審査委員会で審査企業と審査委員会委員の利害関係有無の記録の記載、審査業務要員に対する教育記録の記載の2件について改善要請を受けた。

□ 審査員体制

現在、主任審査員8名、審査員8名の16名体制(定年解約1名、増員2名)で運営。増員の内1名は印刷企業出身のOBで、所属審査員が印刷業の実態を正確に理解することに役立ち、印刷専門の審査機関として、より企業の実態を把握した審査が行われるようになった。また、現在2名の審査員補の実務研修を行っている。

2. 事業活動実績

(1) PMS構築相談窓口、Pマーク取得・維持説明会

- 1) 構築相談窓口として新規取得企業に対してPMS構築のJIS規格の解説等を実施した。対象企業11社に対して説明を行った結果、9社から新規申請を受理した。
- 2) 全印工連の都道府県工組及び加盟企業25か所を訪問し、新規Pマーク取得企業や既に取得している企業の情報収集を行った。その結果、地域審査機関から当会への移管が10社に及んだ。

(2) ホームページの充実

日印産連ホームページのリニューアルに際して、当会プライバシー審査センターの最新情報の更新機能や認定事業者サイト「寄木細工の箱」を開設し、個人情報の利活用等の情報発信することとした。3月には「印刷現場における個人情報保護 Q&A」の追加を掲載した。

(3) 審査員研修の開催 (3回)

- ① 6月24日(月) 第22回 審査員研修会
 - ・「PMS 文書審査チェックリスト」“不備及び確認事項”の記載内容標準化
 - ・「審査工程管理システム」(Auditors)の操作方法の説明
- ② 9月26日(月) 第23回 審査員研修会
 - ・「PMS 文書審査チェックリスト」“不備及び確認事項”の記載内容標準化
 - ・“指定審査機関”現地審査立会い審査結果
 - ・事故報告がある企業の現地審査
 - ・「審査工程管理システム」の活用方法の確認
- ③ 12月16日(月) 第24回 審査員研修
 - ・JIPDEC プライバシーマーク審査員説明会(H.25年度 第2回)の報告
 - ・個人情報保護法及びJIS Q15001の課題と対応策に係る意見募集

(4) 広報活動

- 1) 日印産連・機関誌「JFPI REPORT」への掲載
 - NO.143(4月号) ・「平成23年度 個人情報に関する事故報告」
 - NO.144(7月号) ・「日印産連Pマーク審査センター」は7年目を迎えます
 - ・「平成25年度 個人情報保護研究会の活動」
 - NO.145(10月号) ・「印刷現場における個人情報保護ワンポイントレッスン」の使い方
 - ・「個人情報保護 内部監査セミナー」のご紹介
 - ・「消費税8%引き上げに関するお知らせ」
 - NO.146(1月号) ・「個人情報保護 内部監査員セミナー」
- 2) 全日本印刷工業組合連合会機関誌「日本の印刷」への出稿
 - 2014年3月号 「個人情報保護 内部監査員セミナー」開催
 - ・内部監査員セミナー実施内容
 - ・平成26年度開催スケジュール

(5) その他／「プライバシーマーク制度貢献事業者表彰」

本年度開催された「JIPDEC プライバシーマークフォーラム 2014」において、本制度の普及推進に貢献した付与事業者として平成25年1月1日から平成25年12月31日の間に、付与更新契約を7回締結された82事業者が表彰された。日印産連プライバシーマーク審査センターが認定した事業者として次の4事業者が対象となった。

- ・株式会社DNPロジスティクス
- ・株式会社ビーエフ
- ・株式会社日立ドキュメントソリューションズ
- ・福島印刷株式会社

3. 事故報告のまとめ

平成25年度年度は、当センターの認定事業者から以下11件の事故報告があった。

封入封緘業務における誤封入／漏洩件数:2件		
1	報告日:2013.3.28 審査会:2013.4.22 判定 :注意	委託元より支給された試験結果印刷物の封入作業委託業務において、封入作業の際、2名の宛名付外封筒の汚れが確認され封入物を取り出し、元の封筒に再封入する際に取り違えて封入して、氏名、試験結果が漏洩した。

メールアドレスの漏洩／漏洩件数:76件		
2	報告日:2013.4.15 審査会:2013.5.31 判定 :処置なし	カタログに掲載する商品情報を収集する委託業務において、サプライヤにメール BCC (フラインド・カーボン・コピー:アドレス非表示) で送信したが、メールソフト(OutlookExpress6)の不具合によりメールアドレスが見える状態で送信され、メールアドレスが漏洩した。
携帯電話の紛失／紛失件数:150件		
3	報告日:2013.4.15 審査会:2013.5.31 判定 :注意	会社貸与の携帯電話を社員の不注意により得意先社内で紛失し、顧客担当窓口の氏名および電話番号 50 件、社内連絡用氏名及び電話番号 100 件が紛失した。
メール添付データの誤送信／漏洩件数:501件		
4	報告日:2013.4.25 審査会:2013.5.31 判定 :注意	委託元よりメール添付で受信した商品配布先リストを配布委託先に転送する際、メールアドレス帳に事前登録していた違う表示名を選択してしまい、誤って配布委託先以外に転送し、商品配布先リストに記載された氏名、住所が漏洩した。
タブレット端末(iPad)の紛失／紛失件数:80件		
5	報告日:2013.6.11 審査会:2013.6.24 判定 :注意	会社貸与の営業業務用タブレット端末(iPad)を、社員の不注意により帰宅電車内で仮眠中に盗難された。タブレット端末(iPad)内に登録していた顧客担当窓口の氏名およびメールアドレス 30 件、社内連絡用氏名及びメールアドレス 50 件紛失した。
封書へ宛名印字ミスによる漏洩／漏洩件数:131 件		
6	報告日:2013.7.17 審査会:2013.6.24 判定 :注意	封書宛名印刷業務において住所、社名、肩書、宛名を印字する際、可変ソフトにエクセルデータの姓名データを取り込み時、あるセルに見えない改行が入っていることに気付かず、行を1つずれて取り込んでしまい、宛名の行がずれて印字され氏名が漏洩した。
Web 会員サイトでの漏洩／漏洩件数:1026件		
7	報告日:2013.9.25 審査会:2013.9.30 判定 :注意	同窓会事務局業務で受託した同窓会会員の住所、氏名等の個人情報を閲覧できる会員限定Webサイトのシステム構築において、作成したプログラムに一部ロジックミスがあり非開示を希望する会員の情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレス、勤務先等)がWeb会員サイト上で閲覧された。
封入封緘業務における誤封入／漏洩件数:3136件		
8	報告日:2013.9.25 審査会:2013.9.30 判定 :注意	顧客から個人情報を含む封入物を預かり封入封緘作業を外部委託した際、本来工務部が書面により指示するルールがあるにもかかわらず、営業担当者が委託先へ口頭による曖昧な指示をした結果、委託先で個人情報が記載された封入物と封筒の宛名の照合作業を行わず封入封緘した結果、誤封入をして封入物の氏名、住所、電話番号、メールアドレスが漏洩した。
圧着はがきへの誤印刷／漏洩件数:14件		
9	報告日:2013.10.7 審査会:2013.10.28 判定 :注意	二つ折り圧着はがきによる払込取扱票の両面の印字作業において、表面の印字完了後に行う裏面印字作業で圧着はがきをセットする際、降順と昇順を間違え、表面と裏面に印字したお客様情報が異なり、氏名、契約内容が漏洩した。
封入封緘業務における誤封入／漏洩件数:286件		
10	報告日:2013.11.25 審査会:2013.12.16 判定 :注意	顧客から個人情報を含む封入物を預かり封入封緘作業を外部委託した際、委託先の責任者から作業員に対して書面による指示がなかったため、個人情報の記載された封入物と封筒の宛名の照合作業が行われずに封入封緘し、その結果誤封入が発生し、氏名が漏洩した。
登録ミスによる誤送付／漏洩件数:1枚		
11	報告日:2014.1.15 審査会:2014.1.27 判定 :注意	受験票発送業務において団体経由で申し込まれた受験票を手入力にて登録する際、受験者の所属団体コードを誤って登録し、員数の確認もしていなかったため他の所属団体に受験票が誤送付されてしまい、受験者 1 名の氏名、生年月日が漏洩した。

2 グリーンプリンティング（GP）認定事業

（1）平成25年度の概況

グリーンプリンティング（GP）認定制度は、工場、製品、資機材の3種類の認定制度で運用しているが、本年度のGP工場認定は、新規認定が25工場、更新認定（3年毎更新）は88工場の結果であり、現在活動しているGP認定工場は305工場となった。また、GP製品認定制度におけるGP製品認定部数は、累計（平成18年10月開始）で約2億7千8百万部（平成25年9月末現在）となっている。

平成22年10月から本格実施したGP資機材認定制度は、洗浄剤、エッチ液、現像機、プレート、現像液、プレートクリーナー（洗浄剤）、セッター、含浸型洗浄布、デジタル印刷機（ファクトリー系）の9種類（31メーカー）の認定を行っており、3月末において485製品を認定している。

GP認定制度を顧客等に周知と理解を促す目的で印刷業界紙をはじめ、印刷業界紙以外のマスメディアにもGP制度関連のニュースリリースを発信する活動を行っている。

（2）事業活動実績

1) GP工場認定について

工場認定は、認定審査員の審査報告に基づきGP工場認定委員会が認定判定を行っており、平成25年度は以下の結果となった。なお、第14回認定委員会から更新工場についても認定判定を開始している。

□ GP工場認定実績

	新規	更新	計	売上金額
H25年度実績	25	88	113	25,510千円
H24年度目標	48	94	142	26,871千円
H23年度実績	26	98	124	24,960千円

以上の結果からGP認定工場の総数は、305工場（3/末現在）

□ 平成25年度GP認定委員会開催日

認定委員会開催日	新規認定		更新認定	
	開催回数	工場数	開催回数	工場数
平成25年 6月13日	第28回	8	第16回	21
平成25年 9月13日	第29回	10	第17回	23
平成25年12月 9日	第30回	5	第18回	19
平成26年 3月13日	第31回	2	第19回	25

* 新規認定工場・更新認定工場一覧347頁参照

2) GP製品認定について

平成18年下期から平成25年上期のGPマーク製品の表示状況を集計した結果、累計で表示工場数は142工場、表示件数は10,268件、印刷部数約2億7,810万部となった。表示件数、印刷部数ともに増加傾向にあるが、更に得意先業界等に本制度についての周知と理解を求め、GPマーク製品の増加を図っていく。

3) GP資機材認定について

資機材認定は、GP認定事務局の審査報告に基づきGP工場認定委員会が認定判定を行っている。平成22年度から洗浄剤、エッチ液の認定を開始し、平成23年度は現像機、プレート、現像液、プレートクリーナー（洗浄剤）、平成24年度にはセッターと含浸型洗浄布、平成25年度はデジタル印刷機（ファクトリー系）の認定が加わった。認定製品数は以下のとおり。

認定委員会 開催日	洗浄剤	エッチ液	現像機	プレート	現像液	プレートクリーナー	セッター	含浸型洗浄布	デジタル印刷機	計
平成23年度まで	132	132	17	53	6	16	24	9	—	389
平成25年6月13日	13	7	2	3	0	1	0	0	—	26
平成25年9月13日	12	1	0	0	0	2	0	0	—	15
平成25年12月9日	14	6	0	0	0	0	0	0	—	20
平成26年3月13日	4	1	6	9	2	0	2	4	7	35
計	175	147	25	65	8	19	26	13	7	485

4) GP 工場認定の申請促進及び広報・交流活動について

① 申請促進活動

GP 申請促進を目的に毎月 GP 制度概要説明会及び GP 申請書作成説明会を継続開催。なお、申請書作成説明会は従来通り印刷部門別に開催している。また、11 月 25 日に愛知県、2 月 28 日に大阪府で GP 工場更新説明会を兼ねた新規申請希望工場を集めた説明会を開催した。

② 広報・交流活動等

GP 工場交流会の開催、新規 GP 認定工場の認定授与、最近の環境関係の動向等のセミナー、GP 工場間の情報交換の場として交流会を継続実施している。更に GP 資機材認定企業も交流会への参加と GP 資機材認定製品の広報活動を行っている。日印産連主催の環境関連セミナーの参加について、GP 認定工場は無料招待の特典を継続実施している。

□【第16回 GP工場交流会】

*開催日時：平成 25 年 4 月 24 日（水）午後 3 時～午後 5 時 30 分

*会 場：日本印刷会館 2 階大会議室

*参加費：無 料

*プログラム：

1. 新規GP工場認定式

2. 環境省「プレミアム基準策定ガイドライン」について

環境省 総合環境政策局 環境経済課 環境専門調査員 田中 勇一郎 氏

3. 東京電力による「工場向け省エネルギー手法の提案」

東京電力㈱ 法人営業部産業エネルギー部 産業第二営業グループマネージャー 館野 正裕 氏

4. GP資機材認定「含浸型洗浄布」提供メーカー様の取組み

日本ボールドウィン㈱ 第三事業本部課長 浅野 宏哉 氏

□【第17回 GP工場交流会】

*開催日時：平成 25 年 7 月 24 日（水）午後 3 時～午後 5 時 30 分

*会 場：日本印刷会館 2 階大会議室

*プログラム：

1. 新規GP工場認定式

2. 「環境に優しい印刷産業機械の開発、普及等の調査結果」について

凸版印刷株式会社 製造統括本部 エコロジーセンター部長 木下 敏郎 氏

3. 「平成24年度労働衛生協議会報告書」について

一般社団法人 日本印刷産業連合会 業務推進部長 石井 健三

4. GP工場認定基準の改定について

グリーンプリンティング工場認定審査員 須田 治樹

□【第18回 GP工場交流会】

*開催日時：平成25年10月23日（水）午後3時～午後5時30分

*会場：日本印刷会館 2階大会議室

*プログラム：

1. 新規GP工場認定式
2. 第12回印刷産業環境優良工場表彰・経済産業大臣賞受賞工場の環境配慮活動発表
（株）ウエマツ 代表取締役 福田 浩志 氏
3. GP資機材認定提供メーカーの取組み

ハイデルベルグ・ジャパン(株)

□【第19回 GP工場交流会】

*開催日時：平成26年1月28日（火）午後3時～午後5時30分

*会場：日本印刷会館 2階大会議室

*プログラム：

1. 新規GP工場認定式
2. GP工場によるクライアントへのGPマーク提案・採用事例発表
GP認定工場（六三印刷(株)・日経印刷(株)）
3. 印刷製品へのGPマーク表示の具体的方法の解説
GP認定事務局
4. GP資機材認定制度の取組み状況の説明
GP認定事務局

(3) 平成25年度新規・更新工場一覧

1) 新規認定工場(平成25年度 合計25工場) ※認定番号のアルファベットは所属団体を表しています。

*平成25年度第28回 GP認定工場(8工場)：認定日 平成25年6月13日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
B10179	オフセット	美創印刷株式会社		東京都調布市
B10180	オフセット	山口証券印刷株式会社	本社	東京都千代田区
B10181	オフセット	山口証券印刷株式会社	生産・開発事業部	埼玉県八潮市
B10182	オフセット	エースビジネスフォーム株式会社		東京都江東区
B10183	オフセット	フヨー印刷株式会社		東京都荒川区
B10184	オフセット	株式会社オピカ		東京都杉並区
B10185	オフセット	大光印刷株式会社	亀岡工場	京都府亀岡市
F10031	オフセット	横田製本株式会社		東京都江東区

*平成25年度第29回 GP認定工場(10工場)：認定日 平成25年9月13日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
A10021	オフセット	町田印刷株式会社	熊谷工場	埼玉県熊谷市
B10186	オフセット	創文印刷工業株式会社		東京都荒川区
B10187	オフセット	石牧印刷株式会社	工場	東京都江東区
B10188	オフセット	マコト印刷株式会社	川口工場	埼玉県川口市
B10189	オフセット	株式会社アドピア		東京都港区
H30039	グラビア	真丸特殊紙業株式会社	新潟工場	新潟県阿賀野市
H30040	グラビア	有限会社染原化工		福岡県大野城市
H30041	グラビア	株式会社三裕商会	本社	福岡県北九州市
H30042	グラビア	日ポリ産業株式会社	長門工場	山口県長門市
I40003	スクリーン	株式会社新日本プロセス広芸社	淀川工場	大阪府大阪市

*平成 25 年度第 30 回 GP 認定工場（5 工場）：認定日 平成 25 年 12 月 9 日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
B10190	オフセット	株式会社武揚堂	目黒事業所	東京都目黒区
B10191	オフセット	大東印刷工業株式会社	第一工場	東京都墨田区
B10192	オフセット	昭栄印刷株式会社	本社・工場	新潟県新発田市
B10193	オフセット	荏原印刷株式会社		東京都大田区
K20001	シール	昭和レーベル印刷工業株式会社	本社・工場	北海道札幌市

*平成 25 年度第 31 回 GP 認定工場（2 工場）：認定日 平成 26 年 3 月 13 日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
B10194	オフセット	大阪印刷工業株式会社		大阪府八尾市
B10195	オフセット	中本総合印刷株式会社	本社・本社工場	広島県広島市

2) 更新認定工場（平成 25 年度 合計 88 工場）

*平成 25 年度第 16 回 GP 認定工場（21 工場）：認定日 平成 25 年 6 月 13 日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
B10039	オフセット	小宮山印刷株式会社	川里工場	埼玉県鴻巣市
B10040	オフセット	株式会社ダイム	本社・本社工場	大阪府吹田市
B10041	オフセット	福田印刷工業株式会社	本社・本社工場	兵庫県神戸市
B10042	オフセット	株式会社協進印刷		神奈川県横浜市
B10132	オフセット	新日本印刷株式会社	東京支社	東京都中央区
B10133	オフセット	相互印刷紙器株式会社	関東工場	千葉県東金市
B10134	オフセット	朝日精版印刷株式会社	本社・本社工場	広島県広島市
B10135	オフセット	株式会社北斗社	本社	東京都文京区
B10137	オフセット	大東印刷工芸株式会社	本社	東京都中央区
C10005	オフセット	株式会社エヌユーエス	栃木センター	栃木県下野市
E10004	オフセット	株式会社セントラルプロフィックス	本社	東京都中央区
F10003	オフセット	有限会社中正紙工		東京都江東区
J10002	オフセット	宏和樹脂工業株式会社	戸田工場	埼玉県戸田市
K10008	オフセット	大和出版印刷株式会社		兵庫県神戸市
K10009	オフセット	株式会社ジャパン・スリーブ	生産事業本部 J1 ファクトリー	静岡県焼津市
H30024	グラビア	新生紙化工業株式会社		兵庫県尼崎市
H30025	グラビア	株式会社巧芸社	福岡工場	福岡県福岡市
H30026	グラビア	菅野包装資材株式会社	本社・工場	兵庫県加西市
H30027	グラビア	株式会社佐伯紙工所	白岡工場	埼玉県白岡市
H30028	グラビア	株式会社東シール		茨城県猿島郡
B40001	スクリーン	相互印刷紙器株式会社	関東工場	千葉県東金市

*平成 25 年度第 17 回 GP 認定工場（23 工場）：認定日 平成 25 年 9 月 13 日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
B10044	オフセット	杉山メディアサポート株式会社	都田工場	静岡県浜松市
B10045	オフセット	三美印刷株式会社	総合工場	東京都荒川区
B10046	オフセット	小宮山印刷株式会社	田無工場	東京都西東京市

B10048	オフセット	株式会社相互	本社・本社工場	東京都江東区
B10049	オフセット	川越製袋株式会社		北海道札幌市
B10051	オフセット	富士印刷株式会社	埼玉事業部	埼玉県加須市
B10052	オフセット	富士印刷株式会社	神田事業部	東京都千代田区
B10053	オフセット	北海道交通印刷株式会社		北海道札幌市
B10056	オフセット	株式会社アイテックサプライ	本社	北海道札幌市
B10131	オフセット	水上印刷株式会社	多摩工場	東京都西多摩郡
B10138	オフセット	新日本印刷株式会社	羽田東京工場	東京都大田区
B10139	オフセット	株式会社白橋		東京都中央区
B10140	オフセット	株式会社英雲堂印刷所	本社・工場	東京都台東区
B10141	オフセット	石井電算印刷株式会社		福島県郡山市
B10142	オフセット	有限会社共立印刷所		青森県十和田市
F10004	オフセット	東京都緑友印刷製本協業組合	本社工場	東京都江戸川区
F10005	オフセット	株式会社田中紙工	本社工場	東京都板橋区
F10006	オフセット	菁文堂株式会社	本社	東京都台東区
F10008	オフセット	星野製本株式会社	本社工場	東京都文京区
F10021	オフセット	有限会社栄久堂		東京都江東区
F10022	オフセット	有限会社篠原紙工		東京都江東区
H30029	グラビア	極東高分子株式会社	ポリエチレン・ラミネート工場	北海道小樽市
H30030	グラビア	株式会社マルタカ		千葉県流山市

*平成 25 年度第 18 回 GP 認定工場 (19 工場) : 認定日 平成 25 年 12 月 9 日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
B10058	オフセット	ウサミ印刷株式会社		愛知県名古屋市中
B10059	オフセット	合資会社垂井日之出印刷所		岐阜県不破郡
B10060	オフセット	中部印刷株式会社	本社・本社工場	静岡県浜松市
B10061	オフセット	精英堂印刷株式会社	本社・本社工場	山形県米沢市
B10062	オフセット	ワタナベメディアプロダクツ株式会社	本社工場	千葉県木更津市
B10143	オフセット	文唱堂印刷株式会社	本社	東京都千代田区
B10144	オフセット	文唱堂印刷株式会社	町屋総合工場	東京都荒川区
B10145	オフセット	株式会社光陽社	高島平工場	東京都板橋区
B10146	オフセット	熊谷印刷株式会社		東京都中央区
B10147	オフセット	阪本印刷株式会社	富田林工場	大阪府富田林市
B10149	オフセット	株式会社光邦	新座工場	埼玉県新座市
D10002	オフセット	株式会社興栄社	本社・本社工場	東京都江東区
D10006	オフセット	株式会社野毛印刷社	営業企画本部	神奈川県横浜市
D10007	オフセット	株式会社野毛印刷社	福浦工場	神奈川県横浜市
F10007	オフセット	株式会社常川製本	戸田工場	埼玉県戸田市
F10010	オフセット	もがみ紙工有限会社	本社工場	東京都中央区
G20013	シール	古川印刷株式会社	工場	愛知県名古屋市中
H30031	グラビア	株式会社カスタムグラビア	東京事業部	埼玉県吉川市
H30032	グラビア	橋本セロファン印刷株式会社	本社・川口工場	埼玉県川口市

*平成 25 年度第 19 回 GP 認定工場 (25 工場) : 認定日 平成 26 年 3 月 13 日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
A10010	オフセット	株式会社エヌ・ティ・ティ・クオリス	本社	東京都千代田区
A10011	オフセット	株式会社エヌ・ティ・ティ・クオリス	首都圏工場 (狭山台)	埼玉県入間市
A10012	オフセット	株式会社エヌ・ティ・ティ・クオリス	首都圏工場 (入間)	埼玉県入間市
A10013	オフセット	株式会社エヌ・ティ・ティ・クオリス	東北工場	宮城県仙台市
B10063	オフセット	株式会社アイテックサプライ	丘珠工場	北海道札幌市
B10064	オフセット	ハリウ コミュニケーションズ株式会社	本社・工場	宮城県仙台市
B10065	オフセット	高速印刷株式会社	本社・工場	新潟県長岡市
B10066	オフセット	株式会社光陽社	東京事業所	東京都新宿区
B10070	オフセット	株式会社睦本社		岐阜県大垣市
B10148	オフセット	株式会社法文社	八王子工場	東京都八王子市
B10150	オフセット	大成印刷株式会社	本社・本社工場	東京都中央区
B10151	オフセット	株式会社アサヒコミュニケーションズ	本社・工場	埼玉県鴻巣市
E10002	オフセット	株式会社グラフィカ大内		東京都墨田区
F10011	オフセット	和光堂製本株式会社	本社・工場	東京都新宿区
F10012	オフセット	株式会社シュウエイ	本社工場・第二工場・第三工場	埼玉県川口市
F10023	オフセット	伊藤紙工株式会社		東京都大田区
G20001	シール	山王テクノアーツ株式会社	本社・工場	東京都八王子市
H30001	グラビア	賀谷セロファン株式会社	本社・本社工場	石川県白山市
H30002	グラビア	大日本パッケージ株式会社	本社工場	埼玉県越谷市
H30003	グラビア	大日本パッケージ株式会社	埼玉工場	埼玉県北葛飾郡
H30004	グラビア	三洋グラビア株式会社	本社/ウイングファクトリー	長野県伊那市
H30005	グラビア	三洋グラビア株式会社	みまよせファクトリー	長野県伊那市
H30006	グラビア	三洋グラビア株式会社	第 2 工場	長野県伊那市
H30007	グラビア	トーホー加工株式会社	小山工場	栃木県小山市
G40001	スクリーン	山王テクノアーツ株式会社	本社・工場	東京都八王子市

IV 事務報告事項

(1) 会費

1) 正会員

(千円)

団体名	代表者名	会費金額
印刷工業会	会長 足立 直樹	40,000
全日本印刷工業組合連合会	会長 島村 博之	19,000
日本フォーム印刷工業連合会	会長 櫻井 醜	7,000
社団法人日本グラフィックサービス工業会	会長 吉岡 新	3,500
全日本製本工業組合連合会	会長 大野 亮裕	3,500
日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会	会長 小林 博美	2,000
全日本シール印刷協同組合連合会	会長 小宮山光男	1,800
全国グラビア協同組合連合会	会長 田口 薫	1,800
全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会	会長 吉田 弘	1,800
全日本光沢化工紙協同組合連合会	会長 小原 隆	1,800
計		82,200

2) 賛助会員

[関係団体] 9団体 16口

(千円)

団体名	会費口数	会費金額
印刷インキ工業会	1	250
プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会	1	250
全国グラビア製版工業会連合会	1	250
公益社団法人日本印刷技術協会	2	500
一般社団法人日本印刷産業機械工業会	1	250
日本製紙連合会	3	750
日本洋紙板紙卸商業組合	1	250
日本洋紙代理店会連合会	5	1,250
環境保護印刷推進協議会	1	250

[製紙業界] 6社 8口

(千円)

社名	会費口数	会費金額
エイピーピー・ジャパン株式会社	1	250
王子製紙株式会社	1	250
大王製紙株式会社	2	500
日本製紙株式会社	2	500
北越紀州製紙株式会社	1	250
三菱製紙株式会社	1	250

〔印刷・製版・製本・紙工機械業界〕 18社 25口

(千円)

社名	会費口数	会費金額
キヤノンマーケティングジャパン株式会社	1	250
株式会社金陽社	1	250
株式会社コムテックス	1	250
株式会社小森コーポレーション	2	500
株式会社桜井グラフィックシステムズ	1	250
株式会社写研	2	500
株式会社太陽機械製作所	1	250
大日本スクリーン製造株式会社	2	500
株式会社東京機械製作所	2	500
ニッカ株式会社	1	250
日本ポールドウィン株式会社	1	250
ハイデルベルグ・ジャパン株式会社	2	500
三菱重工印刷紙工機械株式会社	2	500
株式会社ミヤコン	2	500
明和ゴム工業株式会社	1	250
株式会社モリサワ	1	250
リコージャパン株式会社	1	250
リンテック株式会社	1	250

〔印刷インキ業界〕 7社 10口

(千円)

社名	会費口数	会費金額
サカタインクス株式会社 東京本社	1	250
昭和インク工業株式会社	1	250
大日精化工業株式会社	1	250
DICグラフィックス株式会社	2	500
株式会社T&K TOKA	1	250
東京インキ株式会社	1	250
東洋インキ株式会社	3	750

〔製版機材業界〕 6社 8口

(千円)

社名	会費口数	会費金額
尾池イメージング株式会社	1	250
コダック株式会社	1	250
コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社	2	500
誠伸商事株式会社	1	250
東レ株式会社	1	250
富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社	2	500

〔その他〕 1社 1口

社名	会費口数	会費金額
株式会社博報堂プロダクツ	1	250
合計47社	68口	17,000千円

※ 賛助会員推移

年 度	賛 助 会 員 数	会 費 口 数	会 費 金 額 計
平成16年度	54社	83口	20,750千円
平成17年度	53社	80口	20,000千円
平成18年度	54社	80口	20,000千円
平成19年度	55社	81口	20,250千円
平成20年度	55社	80口	20,000千円
平成21年度	55社	79口	19,750千円
平成22年度	54社	78口	19,500千円
平成23年度	51社	75口	18,750千円
平成24年度	49社	73口	18,250千円
平成25年度	47社	68口	17,000千円

(2) 平成25年度日本印刷産業連合会表彰

2013年9月印刷の月記念式典(平成25年9月18日)の席上で日印産連表彰を行った。
本年度は印刷功労賞12氏・印刷振興賞17氏・特別賞1氏の計30氏が受賞した。

また、授章者の決定にあたっては日印産連表彰選考委員会で、表彰規程及び各賞選考基準に基づき厳正な審査が行われた。授賞者氏名は以下の通りである。

[印刷功労賞]

(敬称略)

高田 光夫	印 刷 工 業 会	株式会社リーブルテック
山科 統	印 刷 工 業 会	トーイン株式会社
花崎 博己	全 印 工 連	大東印刷工芸株式会社
間 直樹	全 印 工 連	秀巧社印刷株式会社
瀬戸 良教	日本フォーム工連	株式会社昇寿堂
都築 延男	ジ ャ グ ラ	有限会社 一粒社
清水 常雄	全 日 本 製 本	日本紙興株式会社
澤田 一幸	G C J	株式会社アート・スキャナ・サービス
弓納持 昇	全 日 本 シ ー ル	有限会社昇栄シール
笹野 周太	全 国 グ ラ ビ ア	真丸特殊紙業株式会社
七條 雅文	全日本スクリーン・デジタル	株式会社市 甚
萱楨 雅浩	全日本光沢化工紙	興亜産業株式会社

[印刷振興賞]

(敬称略)

林 兼明	印 刷 工 業 会	株式会社金羊社
横尾 耕一	印 刷 工 業 会	凸版印刷株式会社
片山 洋	印 刷 工 業 会	共同印刷株式会社
中村 孝也	印 刷 工 業 会	日本製紙株式会社紙バック事業本部
藤原 直樹	全 印 工 連	富士印刷株式会社
平岩 禎一郎	全 印 工 連	佐伯印刷株式会社
矢島 堅司	全 印 工 連	やじま印刷株式会社
片山 進	日本フォーム工連	東洋紙業株式会社
高畑 信一	日本フォーム工連	株式会社旭川ビジネス
田端 章	ジ ャ グ ラ	田端印刷株式会社
吉野 主計	ジ ャ グ ラ	富士印刷株式会社
今井 桂一	全 日 本 製 本	株式会社今井製本

中村 健一	全 日 本 製 本	株式会社 NACAMURA
東 光彦	G C J	有限会社東広告製版
野尻 公義	全 日 本 シ ー ル	弥生印刷紙工株式会社
高橋 昌男	全 国 グ ラ ビ ア	東包印刷株式会社
小河原 光明	全日本スクリーン・デジタル	セリアート株式会社

[特別賞]

(敬称略)

谷本 まりの 日印産連 株式会社トッパンコミュニケーションプロダクツ 名古屋工場

(3) 総会、理事会の開催

1) 第 28 回 定時総会

日 時 : 平成 25 年 6 月 11 日 (火) 午後 3 時～
 場 所 : 東京會館 11 階 シルバールーム
 議 案 : 第 1 号議案 平成 24 年度事業報告並びに決算報告 (案) の承認に関する件
 第 2 号議案 平成 25 年度事業計画並びに収支予算 (案) の承認に関する件

2) 理事会の開催

□ 第 1 回 理事会

日 時 : 平成 25 年 5 月 22 日 (水) 午後 3 時 00 分～
 場 所 : 日本印刷会館 2 階会議室
 議 案 : 1. 第 28 回定時総会附議議案に関する件
 2. 報告事項 (4 件)

□ 第 2 回 理事会

日 時 : 平成 25 年 6 月 11 日 (火) 午後 3 時 40 分～
 場 所 : 東京都千代田区「東京會館 シルバールーム」
 議 案 : 1. 日印産連常設委員会委員長の委嘱に関する件
 2. 報告事項 (2 件)

□ 第 3 回 理事会

日 時 : 平成 25 年 8 月 21 日 (水) 午後 3 時～
 場 所 : 日本印刷会館 2 階大会議室
 議 案 : 1. 平成 25 年度日印産連表彰に関する件
 2. 第 12 回印刷産業環境優良工場表彰に関する件
 3. 報告事項 (3 件)

□ 第 4 回 理事会

日 時 : 平成 26 年 3 月 27 日 (木) 午後 3 時～
 場 所 : 日本印刷会館 2 階大会議室
 議 案 : 1. 平成 26 年度事業計画並びに収支予算 (案) に関する件
 2. 報告事項 (3 件)

(4) 関係各機関への委員派遣

□ 平成 25 年度は、行政機関・関連団体等の各種委員会へ以下の役員・委員等を派遣した。

【行政機関】

- * 経済産業省
 - ・産業構造審議会 産業技術環境分科会
産業環境対策小委員会 委員 油井 喜春((一社)日本印刷産業連合会)
- * 環境省
 - ・中央環境審議会大気環境部会
VOC 排出インベントリー検討会 委員 油井 喜春((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・中央環境審議会廃棄物リサイクル小委員会 委員 石井 健三((一社)日本印刷産業連合会)
長谷川 浩(大日本印刷株式会社)
- * 文化庁
 - ・文化審議会 著作権分科会
出版関連小委員会 委員 萩原 恒昭(凸版印刷株式会社)
同 山川 純之(大日本印刷株式会社)

【関連産業団体】

- * 一般社団法人 日本経済団体連合会
 - ・幹事 足立 直樹((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・業種団体連絡協議会 委員 草野 司朗((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・経済政策委員会 委員 草野 司朗((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・中小企業委員会 委員 堀口 宗男((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・産業問題委員会 委員 堀口 宗男((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・情報通信委員会 委員 油井 喜春((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・環境安全委員会 委員 油井 喜春((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・環境安全委員会 地球環境部会 委員 油井 喜春((一社)日本印刷産業連合会)
- * 公益財団法人文字・活字文化推進機構
 - ・理事 足立 直樹((一社)日本印刷産業連合会)
- * 財団法人伊勢神宮式年遷宮奉賛会
 - ・評議員 足立 直樹((一社)日本印刷産業連合会)
- * 学校法人日本プリンティングアカデミー
 - ・理事 足立 直樹((一社)日本印刷産業連合会)
- * 公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
 - ・評議員 堀口 宗男((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・プラスチック容器事業委員会 委員 石井 健三((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・紙容器リサイクル事業委員会 委員 殖栗 正雄((一社)日本印刷産業連合会)
- * 紙製容器包装リサイクル推進協議会
 - ・理 事 草野 司朗((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・運営幹事会 委員 油井 喜春((一社)日本印刷産業連合会)
 - ・総務委員会 委員長 横尾 耕一(凸版印刷株式会社)
 - ・技術委員会 委員長 國広 武嗣(大日本印刷株式会社)
- * プラスチック容器包装リサイクル推進協議会
 - ・理 事 油井 喜春((一社)日本印刷産業連合会)

- * 公益財団法人古紙再生促進センター
 - ・理事 油井 喜春((一社)日本印刷産業連合会)
- * 一般社団法人日本印刷産業機械工業会
 - ・Japan Color 認証制度策定委員会 委員 牧野 文男((一社)日本印刷産業連合会)
- * 一般社団法人日本カレンダー暦文化振興協会
 - ・理事 堀口 宗男((一社)日本印刷産業連合会)

(5) 後援/協賛行事

今年度は下記の行事を後援・協賛した。

- ① JPCA Show 2013/ラージエレクトロニクスショー2013/2013 マイクロエレクトロニクスショー
JISSO PROTEC 2013(協賛)
 - ・主催 (社)日本電子回路工業会
 - ・開催期間 平成 25 年 6 月 5 日(水)～7 日(金)
 - ・開催場所 東京ビッグサイト
- ② 平成 24 年度 ジャグラ作品展(後援)
 - ・主催 (社)日本グラフィックサービス工業会
 - ・開催期間 平成 25 年 6 月 7 日(金)
 - ・開催場所 ウィンクあいち
- ③ 第 23 回シール・ラベルコンテスト(後援)
 - ・主催 全日本シール印刷協同組合連合会
 - ・開催期間 平成 25 年 6 月 14 日(金)
 - ・開催場所 京王プラザホテル札幌
- ④ 東京国際ブックフェア 2013(後援)
 - ・主催 東京国際ブックフェア実行委員会
 - ・開催期間 平成 24 年 7 月 3 日(水)～6 日(土)
 - ・開催場所 東京ビッグサイト
- ⑤ 第54回全国カタログ・ポスター展(協賛)
 - ・主催 えひめ洋紙株式会社
 - ・開催期間 平成 25 年 7 月 17 日(水)～20 日(土)
 - ・開催場所 愛媛CATV オープンスタジオ
- ⑥ 2013 年度第 1 回 P&I 研究会シンポジウム
「環境エネルギーに貢献する印刷技術」(協賛)
 - ・主催 (一社)日本印刷学会 技術委員会・P&I 研究会
 - ・開催期間 平成 25 年 7 月 22 日(月)
 - ・開催場所 トップラン・フォーラムズ 1F 多目的ホール
- ⑦ 第 55 回全日本製本工業組合連合会全国大会 広島大会(後援)
 - ・主催 全日本製本工業組合連合会 広島県製本工業組合
 - ・開催期間 平成 25 年 9 月 7 日(土)
 - ・開催場所 グランドプリンスホテル広島

- ⑧ 第3回総会、関連イベント(後援)
- ・主催 一般社団法人日本カレンダー暦文化振興協会
 - ・開催期間 平成25年9月8日(日)
 - ・開催場所 東京大学 弥生講堂
- ⑨ 2013 地球環境保護「国際産業洗浄展」(協賛)
- ・主催 (株)日本工業新聞社
 - ・開催期間 平成25年9月25日(水)～27日(金)
 - ・開催場所 東京ビッグサイト
- ⑩ JGAS2013 (国際総合印刷機材展)(後援)
- ・主催 印刷機材団体協議会
 - ・開催期間 平成25年10月2日(水)～10月5日(土)
 - ・開催場所 東京ビッグサイト
- ⑪ 第16回日本自費出版文化賞(後援)
- ・主催 (社)日本グラフィックサービス工業会
 - ・開催期間 平成25年10月12日(土)
 - ・開催場所 アルカディア市ヶ谷
- ⑫ 第43回日本プロモーション・マーケティング協会展(協賛)
- ・主催 日本プロモーション・マーケティング協会
 - ・開催期間 平成25年10月9日(水)～10月11日(金)
 - ・開催場所 東京都立産業貿易センター
- ⑬ 2013 年度オフセット印刷技術研究会研究例会(協賛)
- ・主催 一般社団法人日本印刷学会 技術委員会 オフセット印刷技術研究会
 - ・開催期間 平成25年11月1日(金)
 - ・開催場所 日本印刷会館 大会議室
- ⑭ 第34回全国障害者技能競技大会(協賛)
- ・主催 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 - ・開催期間 平成25年11月22日(金)～24日(日)
 - ・開催場所 幕張メッセ
- ⑮ 展覧会「世界のブックデザイン 2012-2013」(協力)
- ・主催 印刷博物館
 - ・開催期間 平成25年11月30日(土)～平成26年3月2日(日)
 - ・開催場所 印刷博物館
- ⑯ 「12月3日はカレンダーの日、新暦報告参拝」関連イベント(後援)
- ・主催 (一社)日本カレンダー暦文化振興協会
 - ・開催期間 平成25年12月3日(火)
 - ・開催場所 明治神宮
- ⑰ page2013(後援)
- ・主催 公益社団法人日本印刷技術協会
 - ・開催期間 平成26年2月5日(水)～7日(金)
 - ・開催場所 サンシャインシティ・コンベンションセンター TOKYO

⑱ 第7回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション(後援)

- ・主 催 全日本印刷工業組合連合会
- ・開催期間 平成26年3月3日(月)
- ・開催場所 日本印刷会館 2F 会議室

⑲ 第28回全日本DM大賞(協賛)

- ・主 催 日本郵便株式会社
- ・開催期間 平成26年3月10日(月)～14日(金)
- ・開催場所 トップンフォーラムズビル

⑳ 世界のブックデザイン 2012-13(協力)

- ・主 催 印刷博物館
- ・開催期間 平成26年3月11日(火)～4月20日(日)
- ・開催場所 奈良県立図書情報館

(6) 平成25年度の諸会費・助成金について

1) 平成25年度支払会費

法人名	金額	備考
(一財)印刷図書館	200,000円	年会費
(一財)経済産業調査会	262,500円	年会費
国民生活産業・消費者団体連合会	100,000円	年会費
全国公益法人協会	132,000円	年会費
中央労働災害防止協会	80,000円	年会費
(一社)電子出版制作・流通協議会	50,000円	年会費
東京商工会議所	15,000円	年会費
特定非営利活動法人 日本印刷産業技術標準化推進協議会	200,000円	年会費
(一社)日本カレンダー暦文化振興協会	100,000円	年会費
(一社)日本経済団体連合会	630,000円	年会費
(公財)文字・活字文化推進機構	200,000円	年会費
World Print Forum (2,000€)	288,820円	年会費 為替レート@144.41円
計	2,258,320円	

2) 寄付金・助成金 等

法人名	金額	備考
日本赤十字社	10,000円	寄附金
東京都共同募金会	10,000円	寄附金
(一社)日本経済団体連合会	105,000円	環境委員会/温暖化自主行動計画参加費
広告電通賞事務局	100,000円	広告電通賞/日印産連会長賞
ジャパนมック(株)	200,000円	JPC展運営助成金
(株)日本印刷新聞社	200,000円	全国カレンダー展運営助成金
(一財)出版文化産業振興財団	900,000円	造本装幀運営助成金
計	1,525,000円	